

## フランスのBSE検査対象月齢の推移

（月齢）

年	健康と畜牛	死亡牛	緊急と畜牛	臨床的に疑われる牛
2001	>30	>24	—	全月齢
2002	>24 <sup>※1</sup>	>24	—	
2003				
2004				
2005	>30 <sup>※2</sup>			
2006				
2007				
2008				
2009	>48			
2010				
2011				

※1:2001年7月～ ※2:2004年7月～ ※3:7月～

〔 1990年より臨床症状牛を対象としたパッシブサーベイランス開始 〕

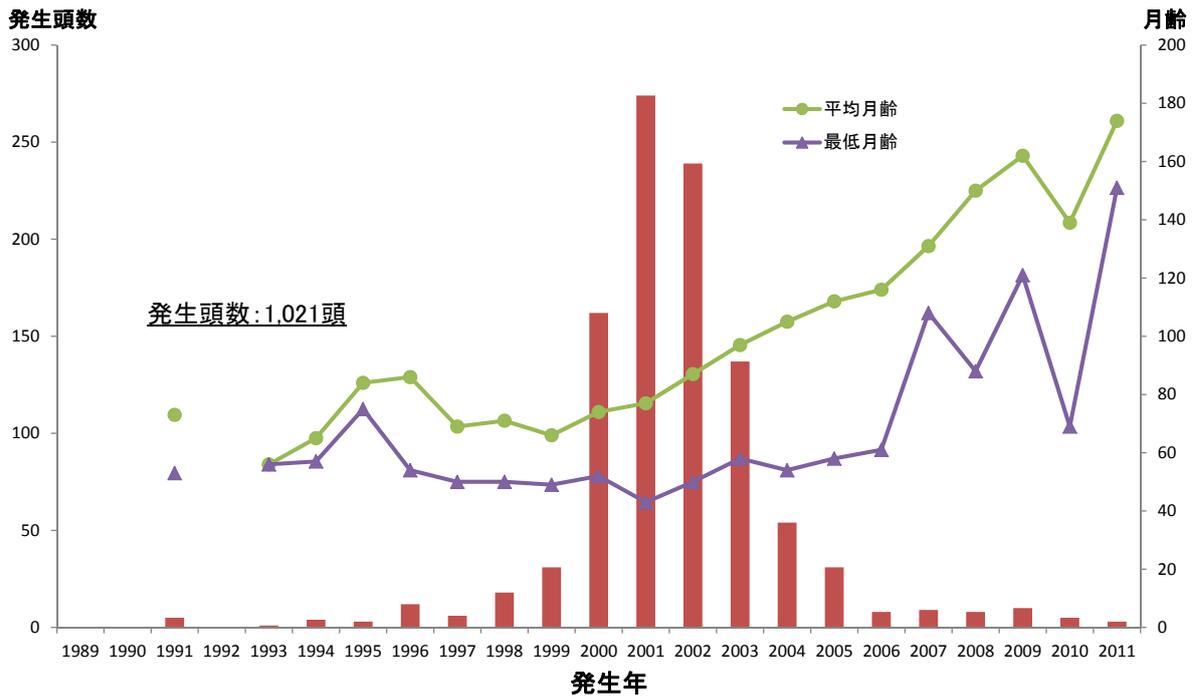
## フランス：BSE検査頭数

（頭）

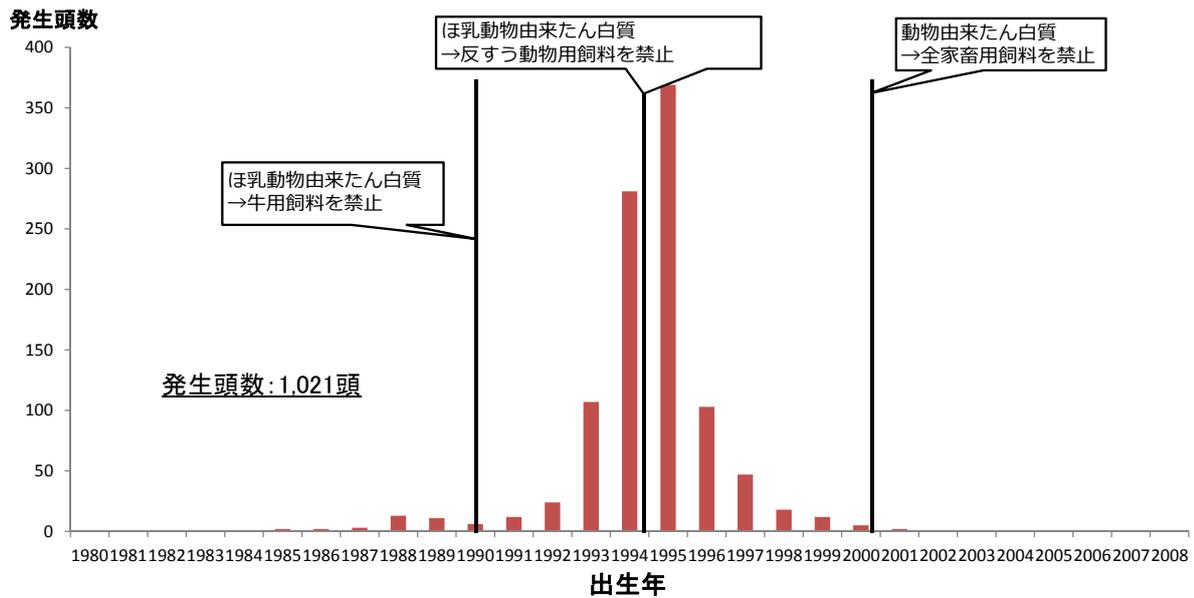
年	健康と畜牛	死亡牛	緊急と畜牛	臨床的に疑われる牛
2001	2,351,396	122,775	—	91
2002	2,889,806	271,520	—	114
2003	2,891,769	280,436	—	174
2004	2,602,554	262,192	—	101
2005	2,319,214	249,164	—	51
2006	2,240,582	251,268	—	34
2007	2,176,022	264,107	5,654	13
2008	2,163,216	315,036	5,591	12
2009 <sup>※1</sup>	1,641,434	297,590	10,362	9
2010 <sup>※1</sup>	1,484,778	291,002	18,322	11
2011 <sup>※1</sup>	1,414,857	289,385	17,764	6

※1:前年11月～10月

# フランス：年別発生状況



# フランス：出生年別発生状況



表：飼料規制後に生まれたBSE検査陽性牛

No.	出生年月	確認年	月齢	区分
1	2001年1月	2006年	60か月齢	健康と畜牛
2	2001年12月	2010年	105か月齢	死亡牛
3	2004年4月	2010年	69か月齢	死亡牛

## オランダのBSE検査対象月齢の推移 (月齢)

年	健康と畜牛	死亡牛	緊急と畜牛	臨床的に疑われる牛
2001	>30	>24		全月齢
2002				
2003				
2004				
2005				
2006				
2007				
2008				
2009	>48			
2010				
2011	>48	>72 <sup>※1</sup>	>48	

※1:7月～

〔 1990年より臨床症状牛を対象としたパッシブサーベイランス開始 〕

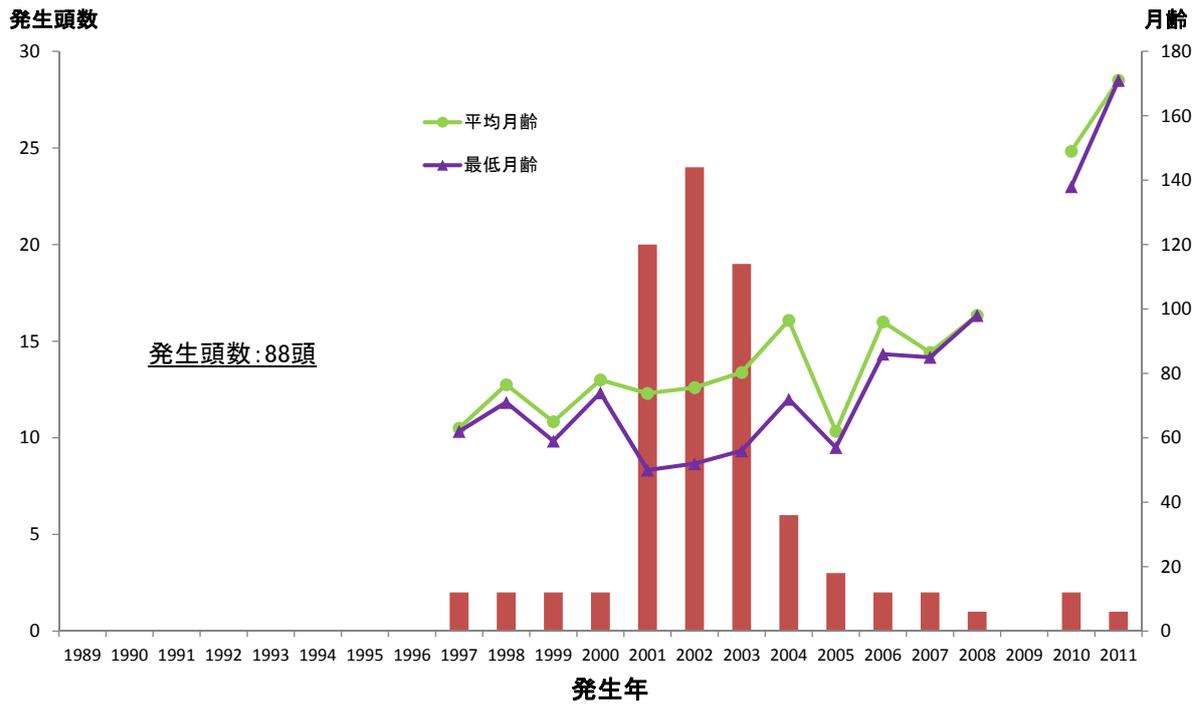
## オランダ : BSE検査頭数

(頭)

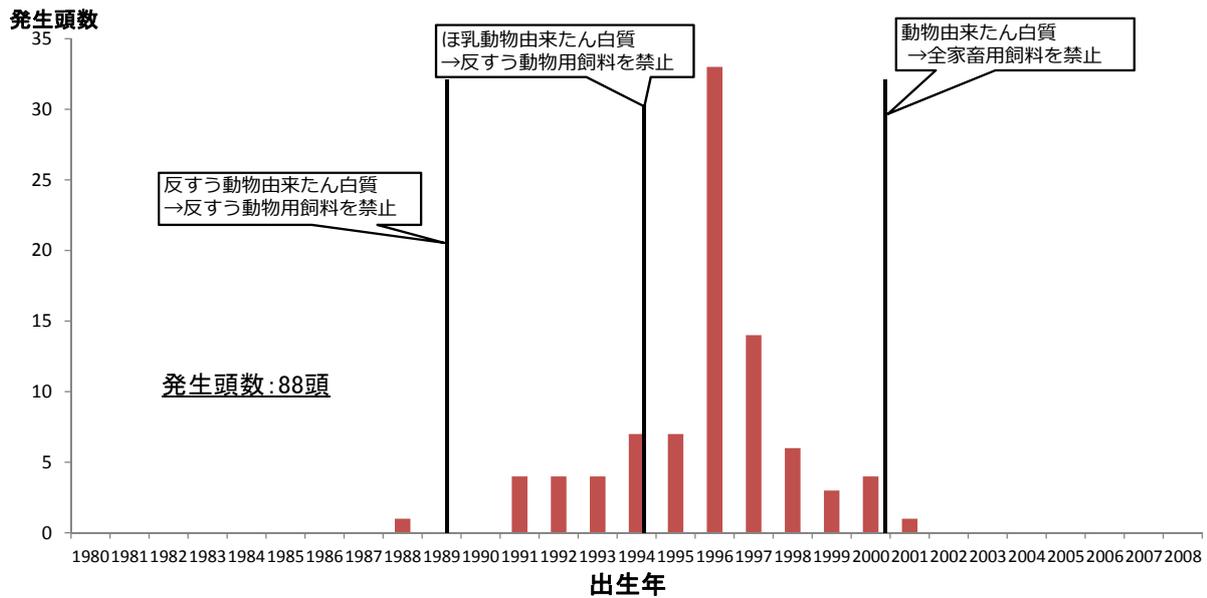
年	健康と畜牛	死亡牛	緊急と畜牛	臨床的に疑われる牛
2001	454,649	31,056	31,281	97
2002	491,069	46,611	17,710	39
2003	441,987	49,853	15,510	25
2004	471,630	65,600	— <sup>※1</sup>	19
2005	455,481	47,017	17,955	7
2006	432,042	47,804	10,739	12
2007	399,304	61,413	5,230	15
2008	409,444	67,440	4,985	9
2009	357,556	44,157	3,227	4
2010	333,615	47,354	2,789	2

※1:2004年の死亡牛と緊急と畜牛は、死亡牛にまとめられている。

# オランダ：年別発生状況



# オランダ：出生年別発生状況



表：飼料規制後に生まれたBSE検査陽性牛

No.	出生年月	確認年	月齢	区分
1	2001年2月	2005年	58か月齢	と畜検査異常牛